

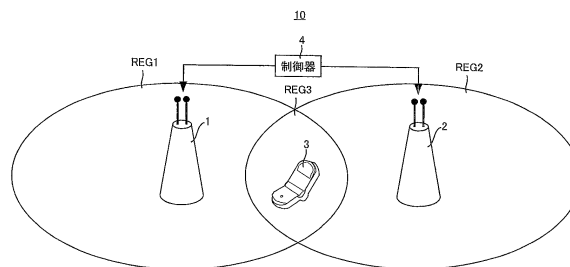
技術の名称

無線通信システム

適用分野

無線通信システム、多入力／多出力通信方式

- 目的 端末装置と基地局との間の通信状況に応じて伝送特性を改善する。
- 効果 本発明によれば、複数の基地局からの到来波の受信タイミングによって、基地局と端末装置との間で行なわれる多入力／多出力通信方式による無線通信を異ならしめているので、無線通信の伝送特性が改善される。
- 技術概要 本発明は、複数の基地局1、2からの最初の到来波を受信するタイミングと複数の基地局1、2からの最後の到来波を受信するタイミングとの差である受信タイミング差がガードインターバルの長さより短いときは、端末装置3と複数の基地局1、2との間で多入力／多出力通信方式による無線通信を行い、受信タイミング差がガードインターバルの長さ以上であるときは、端末装置3と単一の基地局1又は2との間で多入力／多出力通信方式による無線通信を行なう。

■ 特記事項、
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称:無線通信システム
登録番号:
出願番号:特願2010-084960 出願日:平成22年4月1日
公開番号:

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp